※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１０

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選「文学国語」　（三省堂）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばしてください。
・積極的に他者との関わりを持ち、伝える力や自分の思いや考えを深めてください。
・予習復習の課題を出します。必ず取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期テストは学習計画を立て臨むようにしてください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通りに育成する。
１、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
２、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めたりすることができるようにする。
３、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに適切に使おうとしている。	文学的な文章や作品などを書いたり読んだりして、その内容や表現等を吟味することができる。 言葉の適切さや美しさなどを判断する感覚を洗練し、自らの言葉に対する感性を磨こうとしている。	言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりしようとしている。 言葉から様々なさまざまなことを感じたり、感じたことを言葉にしようとしている。 言葉を通じて他者や社会とかかわり、自他の存在について理解を深めようとしてる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	物語の力について考える ［教材］ 「夜中の汽笛について、あるいは物語の効用について」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：文章の種類を踏まえて内容や構成、描写の仕方などを的確に捉えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	会話と地の文の関係に着目して、人物像を把握する ［教材］ 「山月記」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して解釈しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	小説の寓意について考える ［教材］ 「少年という名前のメカ」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して解釈しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	主人公の設定を変え、小説を書き換える ［教材］ 「少年という名前のメカ」	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、使っている。 b[書]：読み手の関心を得られるよう、文書の構成や展開を工夫している。 c：進んで文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について体系的に理解し、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
2	表現形式や修辞の効果に着目し、詩の理解を深める ［教材］ 「帰途」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：進んで文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について体系的に理解し、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	それぞれの短歌に詠まれた情景や心情を理解する ［教材］ 「木に花咲き　―短歌十五首」	a：我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：進んで文学的な文章を読むことを通して我が国の言語文化の特質についえ理解を深め、他の作品と比較するなどして、文体	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		の特徴や効果について考察しようとしている。			
	日常生活で感じたことをもとに短歌を創作する ［教材］ 「学びを広げる」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている b[書]：文学的な文書を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：進んで情景の豊かさや心情の機微を表す語句量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	非現実的な設定を持つ小説の魅力について考える ［教材］ 「神様」	a：言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：進んで言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ解釈の多様性について考察しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	解釈の根拠を明確にし、引用を工夫して、説得力のある書評を書く ［教材］ 「学びを広げる」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[書]：解釈の根拠を明確にし、表現している c：進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	翻案小説の魅力について考える ［教材］ 「ありときりぎりす」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴について理解を深め、ほかの作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	芝居のせりふと日常会話、戯曲の対話と小説の会話の違いを理解する ［教材］ 「戯曲の中の対話」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴について理解を深め、作品の内容や解釈を踏まえ人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
3	小説の形式や表現の特色に留意して、登場人物の言動や心情を理解する ［教材］ 「こころ」	a：ことばには、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：語り手の視点や場面設定の仕方、表現の特色について評価することを通して内容を解釈している。 c：進んで、文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	映画と原作との比較を通して、小説の表現と映画の表現の違いについて理解を深める ［教材］ 「学びを広げる」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[書]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を 深めている。 c：進んで言葉には想像や心情があることを理解し、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	批評について理解を深める ［教材］ 「お砂糖とスパイスと爆発的な何か」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間